

震災復興技術推進シンポジウム

「イノベーションによる市場創造へ

～ものづくり企業の医療・福祉機器分野への参入～」を開催

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下、都産技研）は、**3月11日（月）**、独立行政法人産業技術総合研究所と共催で、震災復興技術推進シンポジウム「イノベーションによる市場創造へ ～ものづくり企業の医療・福祉機器分野への参入～」を開催します。

基調講演では、ものづくり企業が、競争力ある技術イノベーションを創出していくために必要な「**人材（人財）教育と開発戦略**」についてご講演いただきます。また、今後成長が見込まれる医療・福祉機器分野に参入した**ベンチャー企業からの事例紹介**、さらに新規参入者のハードルとなる薬事法に関し、審査や認証に詳しい二人の専門家による解説を行います。

日 時：平成 25年3月11日（月） 13:30～16:20

会 場：都産技研本部 東京イノベーションハブ
 （東京都江東区青海2-4-10）

参加費：無料

定 員：150名

申込方法：専用ホームページ（<http://www.sangikenfukko.jp/>）または
 FAX（03-5644-7397）より受け付けます

【プログラム】

13:30	主催者挨拶	
13:40～ 14:30	【基調講演】 ものづくり潮流 ～ブレイクスルーを生む人財教育と開発戦略～	(株)旭リサーチセンター相談役 (一社)日本経済団体連合会 産業技術委員会 産学官連携推進部会長 永里善彦氏
14:30～ 15:05	【プレゼンテーション】 一生懸命な医師に、一生懸命になる！ 大田区発ものづくりベンチャーの成長シナリオ ～世界展開に挑む外科手術トレーニングシステム～	イービーエム(株) 代表取締役社長 朴栄光氏
15:05	休憩	
15:15～ 15:50	【講演】 薬事審査のしくみ～外科系インプラントを中心に～	(独)産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門 高機能生体材料グループ主任研究員 岡崎義光
15:50～ 16:20	【講演】 ここがポイント！ 安全対策の実例から見た、 医療・福祉機器の開発と実用化	(地独)東京都立産業技術研究センター 城東支所 岡野宏

【お問い合わせ】地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

経営企画部経営企画室 片桐 正博 TEL 03-5530-2426 FAX 03-5530-2458
 経営企画部広報室 竹内由美子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521

基調講演 13:40~14:30

ものづくり潮流 ～ブレイクスルーを生む人財教育と開発戦略～

急成長するアジア等、ものづくりを取り巻く環境は大きく変化しています。グローバル化が進むものづくりの“いま”と“未来”を分析。競争力ある技術イノベーションを起こし、ブレイクスルーを生むために必要な人財教育と開発戦略とは何か。“常識”を覆す震災を超えた次世代のものづくりを展望します。



株式会社旭リサーチセンター相談役
一般社団法人日本経済団体連合会
産業技術委員会 産学官連携推進部会長
永里 善彦氏

プレゼンテーション 14:30~15:05

一生懸命な医師に、一生懸命になる！ 大田区発ものづくりベンチャーの成長シナリオ ～世界展開に挑む外科手術トレーニングシステム～

外科手術トレーニングシステム(冠動脈バイパス手術訓練装置)は外科医の技術習熟に大きく貢献。最高権威の米国胸部外科学会で正式採用される等、国内外から高い評価を得る。医工連携や国際連携をキーワードに、Team Buildingによって外科領域にイノベーションを起こす、イービーエムの事業戦略をご紹介します。



イービーエム株式会社
代表取締役社長
朴 栄光氏

講演 15:15~15:50

薬事審査のしくみ～外科系インプラントを中心に～

高齢化社会の到来に伴い急増しているインプラントを用いた治療の現状および期待される治療機器開発の方向性に関して、薬事法の役割を含めてわかりやすく解説します。



独立行政法人産業技術総合研究所
ヒューマンライフテクノロジー研究部門
高機能生体材料グループ主任研究員
岡崎 義光

講演 15:50~16:20

ここがポイント！ 安全対策の実例から見た、医療・福祉機器の開発と実用化

都産技研では、長年にわたり、数多くの医療機器について、厚生労働省の製造・輸入承認に必要な性能や安全性の試験を行ってきました。新製品や輸入品の中には、事前に厳密な品質管理や性能検査を行っているにもかかわらず、人体に危害を及ぼす恐れや、予想もしなかった原因によるうっかり事故に結びつく事例が見受けられます。また、福祉機器の開発にあたり特殊な課題や製品普及にネックとなる問題点について、安全対策の視点で事例を踏まえ解説します。



地方独立行政法人東京都立産業
技術研究センター城東支所
岡野 宏